

	頁
目次	
口絵	
序	
凡例	
はじめに	
第一編 地域と民俗	
「地域と民俗」序章	27
民俗事象と民俗の分布／民俗分布と生活空間／民俗からみた地域／東西の民俗と愛知／東と西の信仰と愛知	
第一章 民俗から見た地域	
第一節 山をめぐる境界と領域	
一 山の生活空間と位置関係呼称	
（一） 山の生活空間	45
生活空間と地名／海上の生活空間とソンデ	
（二） ソンデ呼称の分布	52
ソンデ呼称の分布域／ソンデの語義伝承／位置関係呼称としてのソンデ／奥山とソンデ／ソンデ呼称の分布と地域差	
二 山地における境界と領域	
（一） ソンデの語義と類語	61
境界とソンデ／ソンデ呼称の類語／県内のアテラ地名／県外のアテラ地名	
（二） 里山・奥山とソンデ	66
裏山・屋敷・耕地／里山と私有林／奥山と公有林／山地の内と外	
第二節 三河山間部の仲人親	
一 仲人呼称とオキモリオヤ	
（一） 仲人の呼称と分布	73
オチュウニン・ナコウドの分布／セワニン・オキモリオヤの分布／オキモリオヤとキモイリの分布の特徴／キモイリと有力者	
（二） オキモリオヤの意味	76
オキモリオヤ関係の形成／オキモリオヤの意味	
二 オキモリオヤと社会構造	
（一） 三河山間部の村	78
三河山間部の地形と集落／綾渡の概要／洞と組・トナリ／綾渡の戸数・人口構成／通婚圏／階層構成と土地所有／綾渡のカモン	
（二） 婚姻儀礼とオキモリオヤ	89
縁組の成立とオタイコ／オキモリオヤ立て／婚姻儀礼とオキモリオヤ	
（三） オキモリオヤとコのつきあい	93
オキモリオヤの務め／オキモリコの務め／お産とオキモリオヤ	
（四） オキモリオヤの選択の形態と特徴	98
オキモリオヤの選択／ホンヤ・シンヤ／親戚／トナリ・組／知人・友人、その他／オキモリオヤ選択の特徴／オキモリオヤの依頼と受け手／階層とオキモリオヤ／オキモリオヤ関係の継続性／年齢差とオキモリオヤ	
第三節 信仰民俗の地域差と真宗	
一 仏教宗派の分布	107
信仰民俗の諸相／民俗の地域差と仏教宗派／真宗寺院の分布	
二 信仰民俗の分布と地域差	112
分布図について／ジノカミとジルイ／イットウ／百八松明行事／全拾骨と一部拾骨／無墓制と両墓制	
三 真宗地域の民俗的特徴	130
真宗と神仏／門徒のムラと講／門徒の民俗と先祖観	

第四節 民俗芸能と地域	
一 修正会と踏歌	137
地域と芸能／初春の修正会／尾張大国霊神社の難追神事／咒師と猿楽／熱田宮と踏歌／ 予祝の祭文／修正会の鬼と難追人／現れた愛知の鬼	
二 舞楽	161
名古屋東照宮の舞楽／熱田神宮の舞楽／東海地方に残る舞楽面と伝承／稚児舞楽と舞楽の交流	
第二章 東西の民俗と愛知	
第一節 衣にみる尾張・三河の地域性	
一 衣の地方名	177
共通する呼称／違いのある呼称	
二 地域色のある衣	181
尾張の特色あるモノ／三河の特色あるモノ／知多・渥美両半島の特色あるモノ	
三 衣の古型と地域性	189
三河部の特質／尾張部の特質	
第二節 入浴文化の地域性	
一 共同浴施設の地域差	194
フロとユの地域差／形態差から地域差へ／個人浴槽での共同浴	
二 個人浴施設の地域差	201
個人浴施設の種類と習俗／五右衛門風呂と蓋／桶風呂の習俗／東三河はへそ風呂から地獄風呂／ 尾張は五右衛門風呂／京都南山城の五右衛門風呂／南山城の鉄砲風呂／京都北部の個人浴装置／ 京都以西の個人浴	
三 素材の違う個人浴槽	217
焼物の個人浴施設／石製の個人浴槽	
第三節 寝宿と若者宿の民俗的特質	
一 県内の宿の伝承	223
宿の民俗／渥美半島の宿／篠島の宿／日間賀島・佐久島・師崎の宿／渥美半島と篠島の宿	
二 西に延びる若者の宿	230
神島・答志島の宿の伝承／愛知県との類似性	
三 東西の若者宿	233
伊豆半島の宿の伝承／愛知県との相違／若者集団と宿をめぐる民俗	
第四節 津島信仰の全国展開	
一 牛頭天王信仰と信仰圏	238
牛頭天王信仰と津島神社の成立／「八雲神社」名称について	
二 津島御師の活動	243
手代による廻檀活動／太夫村の御師／檀那場の拡大	
三 明治以降の太々講社と天王信仰	
(一) 太々講社と結社係	247
檀那場の縮小と太々講社／御師から結社係へ／結社係の衰退	
(二) 東日本における天王信仰	254
疫病除け／水神との習合／御師の足跡／津島参詣	
第五節 車楽祭りの伝播と展開	
一 車楽祭りと稚児舞	261
車楽と稚児／尾張の車楽と芸能／美濃と伊勢の車楽と芸能／三河・遠江の羯鼓稚児	
二 羯鼓稚児舞と拍子物風流	278
紀伊・阿波の羯鼓稚児舞／拍子物風流の舞台	
第二編 伝統と現代	
「伝統と現代」序章	291
由緒の系譜／生業と権威／神君の御威光／同郷のよしみ／伝統の発掘／近代化と民俗／	

衣食住の変化／家事の社会化／文化の画一化／冠婚葬祭と現代／儀礼の変容／観光の島と過疎の島／ 新旧住民の混住／伝統の再構成	
第一章 暮らしの中の伝統	
第一節 生業と権威	
一 漁業と特権	
（一） おんべ鯛の島	309
篠島／篠島への道／島の若者／篠島の漁業	
（二） 伊勢神宮三節祭とおんべ鯛	313
おんべ鯛／三節祭の御饌／神嘗祭の御饌	
（三） おんべ鯛の調製	316
おんべ鯛の調製数／身卸鯛／鯛と塩の調達／鯛の腹開き／鯛の塩漬けと乾燥	
（四） おんべ鯛と太一御用船	321
おんべ鯛の奉納／神嘗祭の御用船奉納／おんべ鯛奉納と篠島の貢献	
（五） おんべ鯛の歴史	326
「おんべ」の意味／調製所の変遷／伊吹神事の図／伊吹神事の筆者／ 中世のおんべ鯛	
（六） 鯛をめぐる特権の交差	332
太一御用の威力／日間賀島の御用鯛／御用鯛の分担／丸八御用の威力／御用鯛の衰退	
二 川漁の商いの権威	
（一） 川漁と家康の権威	335
鮎漁と築／築漁と家康の権威／鮎漁と出荷／名古屋の出荷先	
（二） 市場の権威と由緒	339
名古屋の川魚問屋／川魚問屋の伝承／魚鳥問屋／熱田魚市場／下小田井青物市場	
（三） 清須越と商家の由緒	346
魚ノ棚／清須越の由緒／清須越の家々／駿河越／尾州茶屋／伊賀越えと特権／名古屋町人と由緒	
第二節 鍛冶・鋳物師と石工の伝統	
一 大野鍛冶と「江洲辻村」の鍛冶・鋳物師	
（一） 大野鍛冶と「江洲辻村」	355
鍛冶と鋳物師／東海・近畿で展開した鍛冶集団／大野鍛冶の起こり／ 江洲辻村からの八人の鍛冶／辻集落における鍛冶	
（二） 辻鋳物師と三河	363
天保七年頃の辻鋳物師の分布／国松家と碧南市鋳物工業協同組合／太田家と辻家／ 鍛冶・鋳物師の信用と伝統	
二 岡崎の石工	371
愛知県の石工の歴史／山石屋と町石屋／石の切り出し／石の加工／石工の道具／フィゴ場の仕事	
第三節 伝統的な山林の利用と保全	
一 山の残し木	
（一） 山林の利用と山の残し木	387
伐採される木、伐採されない木／豊川市千両の山林利用／旧額田町石原の山林利用／ 旧額田町千万町の山林利用／旧富山村大谷の山林利用	
（二） 山の残し木となる樹木	393
ヤマモモ／ネズ／トチノキ／アベマキ・コナラ／ヤマザクラ／ アカガシ・アラガシ・スダジイ・クリ／オニグルミ・ヤマガキ・カヤ／ スギ・ヒノキの天然木／アカマツ・クロマツ・ツガ／イヌツゲ・アセビ／キリ・エンジュ／ ホオノキ・ケヤキ・サカキ・アオキ／残し木とする理由	
二 伐って育てる山林	407
萌芽林／クヌギの萌芽林／アベマキとコナラの萌芽林／ケヤキの萌芽更新／スギの萌芽林／ 「とぶさ立て」と萌芽更新／伐らずに残す木、伐って残す木	

第四節 衣生活にみる古型	
一 植物系繊維素材の古型	414
木綿と麻／フジ／フジの呼称／コギノの呼称／文献からのコギノ／民俗事例の見直し	
二 裂織りの古型	422
裂織りと呼称／サッコリの語源／サッコリ・サックリの祖型を求めて／オグソザックリのこと／サッコリから裂織りへ	
三 寝具の古型	430
箱枠方式の寝具／箱枠方式の分布／箱枠方式の実態	
第二章 変容と現代	
第一節 衣生活の向上と格差	
一 マチとムラの衣生活の背景	437
マチとムラに潜む階層差／ムラの不文律	
二 衣にみる家々の違い	439
着もの／子供もの／寝具など／仕立て／嫁の持参した衣類／洗濯／化粧と髪づくろい／落とし紙と鼻紙／機織り	
第二節 書き継がれた伝説と変化	
一 口承文芸の資料	457
民俗学雑誌・覚え書き／昔話資料集／昔話の伝承事情／伝説資料集／児童書・一般書／口承と書承	
二 犬頭伝説	463
二種類の犬頭伝説／犬の頭が飛ぶ話／各地の犬頭伝説／『今昔物語集』の犬頭系説話／岡崎市の犬頭系伝説／豊川市の犬頭系伝説／富の源泉としてももの犬頭	
三 山姥物語	475
現代に伝わる「山姥物語」／江戸期の山姥物語」／山姥退治譚としての「山姥物語」／異類婚姻譚としての「山姥物語」／山姥の両義性	
第三節 葬儀の今昔	
一 自宅での葬儀	485
急激な変化／昭和三十年代の葬儀／死の直後から通夜／出棺から埋葬／野帰りに四十九日	
二 葬祭業者の関与	493
祭壇の成立と変化／儀礼の意味と変化／霊柩車の発生と葬列の消滅	
三 葬祭会館での葬儀	501
自宅葬から葬儀会館へ／葬儀のさらなる変化／葬儀を手伝う人々	
四 「死」の変化	507
葬儀の「場」の変化の意味／忌みと不浄観念の衰退／「死」の世俗化と無縁化	
第四節 名古屋仏壇と職人	
一 仏壇の歴史	515
江戸時代／近代／伝統工芸品の指定	
二 仏壇の製造	518
木取り屋さんの話／八職／名古屋仏壇と三河仏壇／仏壇まつり	
三 現代の名古屋仏壇	522
秋田と名古屋／唐木仏壇／宗派の違い／金仏壇と浄土真宗	
第五節 島と海の近代化	
一 「佐久島を語る」	527
島の個性／進む零細化／宮本常一の佐久島資料	
二 宮本が見た佐久島の漁業	531
ワタリガニ漁／タコツボ／タコツリ／カギとタコシシ／タコの食習俗／イソモノの口明け／雑藻など	
三 養殖事業	540
真珠養殖／海苔養殖	
四 島アサリ	542

島アサリの始まり／アサリの道具／アサリの資源管理	
五 釣りともぐり	548
豊かだった漁場／ヤマダテ／観光漁師／もぐり	
六 観光と汚染	551
民宿ブーム／心配な海	
第六節 近郊農村の変容	
一 都市周縁の農村	554
名古屋近郊農村の様相／混住化と村落の変化／松河戸の概況	
二 近郊農村からの変貌	559
近郊農村としての生活／松河戸の変容／女性たちが見た松河戸の変化	
三 松河戸の村落運営とシマ	566
シマと町内会／村落の運営／共同作業	
四 松河戸の諸集団	570
青年会／子供会／老人会／講集団／西国同行	
五 松河戸の現在	578
農村的性格の喪失／行事の変容／旧住民と新住民	
第三編 都市と民俗	
「都市と民俗」序章	583
名古屋一等地の閑所に住む／都市と農村／カネ遣いの世界／都市の生産業と階層差／ 都市の自然・ハレとケ／都市の新しい行事とフォークロリズム	
第一章 都市の生活	
第一節 長屋のくらし	
一 長屋の構造	601
民家の軒下から町を見る／長屋の発生と形態／現存する長屋／伝統的な長屋造り／閑所／ 明治期以降の長屋の増加／長屋のかたち／長屋の賃貸／長屋の共同祭祀	
二 長屋の改造	623
店舗兼用長屋／住居専用の長屋	
三 長屋に暮らす	629
長屋の人々の仕事／名古屋市東区の閑所の長屋／炊事と食事／引き売りと振り売り／ 便所と風呂・洗濯／お組内の互助と神様	
四 長屋の一年	635
正月／春の行事／夏の行事／秋・冬の行事／町の「ハレとケ」と月並の行事	
第二節 都市と銭湯	
一 愛知県の銭湯	641
銭湯の歴史／都市の銭湯／転換期の現状と課題／名古屋市の銭湯の特色	
二 豊橋の銭湯	649
銭湯の変遷／東田遊廓と銭湯	
三 「千代之湯」の戦後	651
銭湯のバラエティ化／燃焼施設と水／銭湯と電化／銭湯客の動向／浴槽組合の活動	
四 銭湯と業者	657
鶴亀温水機／タイル業者	
第二章 都市の社会と祭礼	
第一節 犬山の町内組織と犬山祭り	
一 城下町犬山	661
伝統都市の社会／犬山城下町の形成／犬山の町並み	
二 犬山の町内組織	667
役職／組費／会合／町内の行事と当番／町内のつき合い／犬山の町内組織の特色	
三 犬山祭りの組織	677

犬山祭り／町代と警固／当番／下山と中山連／テコ・綱割・後見／農村からのテコ／テコ問題／自治と祭礼の一体性	
第二節 城下町名古屋の祭礼と町出入り	
一 城下町と町会	
（一） 町と格	689
城下町名古屋の形成／豎町と横町／山車祭礼と町の格	
（二） 家の格	693
町内の階層／間口と町入用／祭礼と家の格	
（三） 町会と祭り町内	698
町会と町のつきあい／氏子町と祭り町内	
二 山車祭りと町出入り	
（一） 出入り衆と町雇い	704
商家と出入り／町出入り／町雇いの火消組／町雇いの小使	
（二） 山車祭りと山車組	709
名古屋東照宮祭礼と山車組／祭礼の組織と山車組／山車の組み立てと山車の曳行／山車組と火消組	
（三） 祭礼と出入り衆	720
商家の出入りと山車の曳行／荷役の日雇と楯方組の請負／大工・日雇と山車組の請負	
第三節 津島の町衆と津島祭り	
一 津島の町内組織	726
中世都市・津島／津島の町並み／役職と町衆／町費と町衆／町内のつき合い	
二 津島祭りの組織	731
津島祭り／車屋と乗り方／祭りと出入り衆／出入り衆の仕事／町衆の娯楽としての祭り／祭礼組織の変化／自治と祭礼の分離	
第三章 商家と工場	
第一節 伝統的商家のくらし	
一 「店」の民俗	
（一） 商家の構造	743
伝統的商家のしきたり／「店」と「奥」	
（二） 「店」の使用人	747
小僧の入店／小僧の呼び名／小僧の境遇／小僧の教育／元服／番頭／常傭と日傭／女店員	
（三） 「店」のくらし	758
お仕着せ／食事／風呂当番／就寝／給金と小遣い／休日／藪入り／「奥」との関わり	
（四） 「店」の仕事	764
海産物商の仕事／酒小売商の仕事／織物問屋の仕事／百貨店の仕事	
（五） 「店」の行事と信仰	773
棚卸しとお帳綴じ／初荷と初売り・恵比須講／「店」の信仰	
（六） 別家制度	777
別家のメリット／「中北商店」の別家制度／伝統的な経営精神の継承	
二 「奥」の民俗	
（一） 「奥」のくらし	781
「奥」の使用人／「奥」の生活ぶり／「奥」のつき合い／「奥」の年中行事	
（二） 「奥」とお出入り	789
お出入りのタイプ／お出入りと主家／商家の婚礼とお出入り／商家の葬式とお出入り／町衆の祭りと出入り衆／出入り制度の解体	
第二節 職人と伝統工芸	
一 徒弟制のしくみ	800
都市の職人／染め物屋の小僧／徒弟の生活／染色技術の修得／番頭と別家	
二 染色の技術と仕事	805

黒紋付の染色／色染めと手描き友禅／型友禅／受注と仕事の季節／京都志向と名古屋らしさ	
第三節 製糸と機屋	
一 繊維工場の民俗	813
愛知県と繊維産業／飛騨からの糸引き奉公／製糸女工の待遇／繊維工場の民俗	
二 豊橋地方の製糸工場の仕事とくらし	
（一） 玉糸製糸の仕事	818
豊橋地方の製糸業／糸を引く工程／繭の仕入れ／煮繭／繰糸／繰糸の手順／糸をとる技術／	
ホウキ／生糸の繰糸／成績／荷造りと検査場	
（二） 製糸工場のくらし	827
工場の日／休みと給料／年中行事と福利厚生／結婚退職	
三 尾西地方の織物工場の仕事とくらし	
（一） 機屋の経営	831
尾西地方の織物業／機屋の経営／前借金と年季奉公／女工の故郷と募集員	
（二） 機織りの仕事	837
織りのメカニズム／毛織物の力織機／織る前の準備／機織り仕事／男女の分業／織機の調整／	
検査と綿掃除／修整屋・整理屋／キズ反の責任	
（三） 織物工場のくらし	844
織物工場の日／織物工場の休みと行事／女工の給料／オセイボウ／恋愛と結婚／熟練工の確保	
（四） 戦後の機屋	850
ガチャマン／織物の変化と織機の進化／雇用の変化／戦後の機織り仕事／流行と見本／	
繊維産業の構造変化	
第四章 都市民の楽しみと文化	
第一節 金魚と菊人形	
一 ジキンという金魚の飼育技術	859
愛知県天然記念物／ジキンの特徴／調色の技術／はめ合わせるとい改造技術	
二 菊人形の製作技術	864
高浜市の菊師と吉浜細工人形／吉浜地区の菊師の誕生／吉浜細工人形の起源／菊師の全国展開／	
菊師の技術／菊人形の胴殻が基本／都市で生まれた自然鑑賞の姿	
第二節 盛り場の民俗	
一 大須の歴史的景観	875
寺社地と盛り場／大須観音／清寿院／大光院・七寺／万松寺・総見寺／借地化する境内／大須と遊廓	
二 映画興行の町・大須	883
映画の町／映画館・劇場の経営／大須の飲食店／大須の商店街／戦後の大須	
三 現在の大須	890
停滞と再生／大須大道町人祭／電気街から若者・異文化の街へ／賑わう縁日／盛り場の条件	
第三節 都市の接客文化と芸妓	
一 料理屋と接待 900	900
津島の料理屋と芸妓／瀬戸の料理屋と芸妓	
二 芸妓のくらし	903
名古屋芸妓と盛栄連／芸妓の修業／日本髪と着物／お座敷の準備／お座敷／線香代と置屋／	
芸妓の行事／戦争と戦後の名古屋芸妓／都市の接客文化	
第四節 遊蕩の文化	
一 遊郭の世界	916
非日常空間としての遊郭／中村遊郭／妓楼の内部／娼妓のくらし／遊郭での遊び／遊蕩の文化／	
「苦界」としての遊郭	
二 「赤線」の時代	928
赤線／大曾根城東園／瀬戸新開地／匿名の世界	
話者・協力者一覧	

愛知県史編さん関係者名簿

執筆分担

あとがき

写真・図版・表一覧

参考文献・資料一覧

索引